

朝鮮通信使シンポジウム IN岡崎



平成27年
5月号



朴煥善総領事(中央)他、民間関係者、来賓による記念撮影



4月25日(土)、岡崎市商工会議所に於いて、「朝鮮通信使シンポジウムIN岡崎」が開催され、堀江会長が来賓として出席されました。大村愛知県知事、朴煥善駐名古屋大韓民国総領事館総領事の祝辞の後、映画上映、基調報告、パネルディスカッションが行われました。

豊臣秀吉の朝鮮出兵により絶たれた国交を回復するため、徳川家康の尽力により、文化交流の手段である朝鮮通信使が復活しました。徳川時代の約300年間に12回に亘り朝鮮通信使が来日しており、一行は500名ほどの規模ですが、日本側の警備員を合わせると2000名を越える大行列だったといわれ、街道には見物人があふれ、道中各所では手厚いもてなしにより歓迎されたそうです。

今年は日韓国交正常化50周年であるとともに、徳川家康公没後400年を迎えることから、江戸時代からの平和に対するメッセージとして、朝鮮通信使に対する先人の努力に学び、国際理解を深め、異文化に親しむ喜びを見出して、新たな日韓関係構築の契機となる年にしたいものです。

徳川家康公没後400年・日韓・韓日国交正常化50周年記念 朝鮮通信使シンポジウム IN 岡崎

(日時) 2015年4月25日(土)13:00~(場所) 岡崎商工会議所 大ホール



- 【第1部】 映画上映
小川益王監督作品 長編ドキュメンタリードラマ「文化の道—朝鮮通信使—」
- 【第2部】 基調報告
報告者 貫井正之 東海地方朝鮮通信使研究会「家康と朝鮮通信使」
- 【第3部】 パネルディスカッション
コーディネーター 千田龍彦 東海地方朝鮮通信使研究会
パネリスト 市橋章男 おかざき塾歴史教室主宰
寛真理子 公益財団法人山白帝文庫研究員
北村欽哉 朝鮮通信使研究会
韓泰文 釜山大学校教授
朴花珍 釜慶大学校教授

主催：朝鮮通信使シンポジウムIN岡崎実行委員会
 構成：駐名古屋大韓民国総領事館・在日本大韓国民団愛知県本部
 NPO法人フレンド・アジア・ロード
 後援：愛知県・岡崎市・岡崎地区日韓親善協会・豊田地区日韓親善協会
 岡崎商工会議所・韓国観光公社名古屋支社・釜山文化財団
 協力：NPO法人地球交流協会・日本映像文化研究所・対馬市株式会社ジョブテックサービス

理事会、全体会議 開催



4月20日(月)、平成26年度第4回理事会並びに全体会議が、駐名古屋大韓民国総領事館にて開催され、今回は民間婦人部から7名の女性にご参加頂きました。日韓双方から会員を集い婦人部会として交流を深めることが人的交流、さらには協会の広がりにつながるのではなど、女性ならではの視点で貴重なご意見を頂きました。また、本理事会並びに全体会議を開催させて頂いた、朴煥善総領事をはじめ駐名古屋大韓民国総領事館の関係者の皆様に、改めて厚く御礼申し上げます。

編集後記

みなさん、「21世紀の朝鮮通信使 友情ウォーク」をご存知でしょうか。これは、先人の足跡を再現することで「善隣友好」を現在に甦らせることを願って、朝鮮通信使がたどったソウル～東京の約2000キロを公募の日本人、韓国人、在日韓国人で編成された隊が歩くもので、2年に1度行われています。今年4月1日にソウルを出発し、5月22日に東京へ到着予定で、先の5月9日は鳴海から岡崎への行程であり、堀江会長が鳴海駅へ出発の様子を見に行かぬ100名ほどの大行列だったそうです。「通信」とは、両国が信(よしみ)を交わす平和外交である事を、今こそ思い出す機会ではないでしょうか。

